

さくらジャパン（日本代表女子ホッケー）ヘッドコーチ（元 NZ 代表女子コーチ） ジュード・メネゼスさん表敬訪問 令和4年2月17日



東京オリンピック後から日本代表女子ホッケーチームのヘッドコーチに就任したジュードさん。岡山に来た好機に、赤磐市役所と教育委員会へも足を運んでくださいました。

まずは元 NZ 代表スタッフとして、東京オリンピックまでのサポートに感謝をされました。2019年にチームで赤磐市に来た際、たくさんの市民に歓迎されたことは、深く印象に残っているとのこと。また花火大会のステージでの歓迎も特別な思い出ということでした。

「通常ラグビー選手ならよくあるが、ホッケー選手があのように熱く歓迎されることはない。今までで初めての経験だった。若い選手にとっては一生忘れられない景色になったと思う。」とのこと。

これからは日本代表スタッフとして結果を残し、ホッケーの認知度をあげるためにがんばりたい、との意気込みも語ってくれました。「赤磐市には NZ へのサポートと同じように、日本代表へも支援、応援をお願いしたい。」「国際試合などを、赤磐市の多目的広場を使用することにより、市民にホッケーのおもしろさを観て、知ってもらう機会をつくりたい。」「また日本代表選手と赤磐市の子どもたちが触れ合う機会もつくれたら」と話しました。



2019年歓迎の様子 熊山運動公園
チーム到着初日の様子
約700人の市民が集まった。



ワールドカップ出場決定！

ジュードさん率いる日本代表女子ホッケーチームは、1月オマーンで行われた**アジアカップ**で優勝。見事ワールドカップ出場を決めました。東京オリンピック4位のインドを2-1で倒す健闘ぶりでした。

ワールドカップは7月1日～17日、スペインとオランダの共同開催で行われます。全世界のホッケーの試合が観られる [watch.hockey](https://www.watch.hockey) ではライブ配信される予定です。



山陽西小学校 6年生とジュードさんとオンラインで交流

令和4年3月3日実施



ジュード・メネゼスさん

(元NZ代表コーチ、現日本代表ヘッドコーチ)

山陽西小学校 6年生

東京にいるジュードさんと、山陽西小学校 6年生 27人のみなさんとオンラインで交流しました。

直接交流がしたかったところですが、まん延防止期間がのびたためオンラインとなりました。

「小学校生活の総まとめ」として、今まで外国語や社会教科で学習したこと、IT機器の使用を活かしての発表と交流となりました。スポーツ振興課スタッフは進行、サポート訳として、児童たちの様子を見守りサポートしました。

児童たちはプレゼンテーションソフトを使い発表を準備。写真を使うなど、相手に伝わりやすいように工夫。「ジュードさんに楽しんでもらう！」を目標に準備しました。



発表の内容は、山陽西小学校、岡山、日本食や日本にある世界遺産を紹介するもの。英語でのセリフは自分たちで準備。通訳が入ることはなく、自分たちの英語がジュードさんに通じるのかチャレンジしました。「NZの家の庭には桃の木が生えている」「えび天大好き!」「最近てりやきチキンにはまっている」と聞き、一気に親近感が増し、盛り上がる児童たちでした。

オリンピック経験者との交流。貴重な機会ということで、スポーツ振興課からジュードさんに質問をしました。今までの経験、日本食の話題、小学校時代の話聞くことができました。

ジュードさんの生まれ故郷はインド。通った小学校は1クラス **70人!** 1学年5クラス、全部で10学年あるというマンモス校! インドの人口すごいですね。

14才でホッケーを始めたこと、今年に入って韓国やオマーンであった試合の様子など、写真を交えて教えてくれました。ホッケーについて、あまり知らない様子の6年生に「赤磐市に日本代表を連れてくるから、その時は応援に来てね!」「熊山運動公園は最高のロケーション! ぜひホッケーを観に来て!」と伝えていました。

最後に卒業していく6年生に向けてのメッセージ:

今がんばっていること、好きなこと、やってみたいことに挑戦しつづけてください。きっと道は開けます。何が起きるかはわかりません。でも続けること、チャレンジし続けることが大切! Keep Trying!

